

議案第 5 号補足説明資料

既設石綿セメント管の埋設管理及び撤去について

① 埋設管理している石綿セメント管の安全性について

埋設管理している石綿セメント管の安全性につきましては、地中に埋まったままの状態では、アスベストが飛散することがないため、安全性が確保されている状態にあるといわれております。

このことから、町道に布設されている石綿セメント管の更新につきましては、昨年度まで、既設管を撤去することなく埋設したままの状態を更新を行っております。

また、管内の他の市町村においても、町道については、大半は埋めたまま管理しているとのことであります。

※ 埋設管理をしていることの是非について（日本水道協会工務部技術課に確認）

- a. 埋設状態では、安全性に問題が無いことから、町道に関しては撤去費用が嵩むということもあり、ほとんどの市町村で埋め殺し状態で管理している現状にあります。
- b. 国道等に埋設されている石綿セメント管の更新については、道路管理者の判断にもよりますが、最近では、撤去することが占用の条件とされているとのことです。
- c. 埋設状態で管理することの法的規制はありませんが、撤去する場合は、平成17年7月1日に施行された、石綿障害予防規則に基づいて、適切に撤去しなければなりません。

※ 平成17年8月に厚生労働省健康局水道課より「水道用石綿セメント管の撤去作業等における石綿対策の手引き」が示される。

② 埋め殺し石綿セメント管の管理について

撤去しないで埋め殺し状態にある石綿セメント管につきましては、「更新済石綿セメント管・埋設管理台帳」を整備し、何らかの原因で埋設箇所を掘削しなければならないというような状況が発生した場合には、適切に対処してまいります。

③ 国道における「石綿セメント管」の更新について

占用物件として道路管理者の許可をいただいて、国道に埋設しております石綿セメント管につきましては、開発建設部江差道路事務所との事前の協議の中で、新設管に更新する場合、国道敷地内に布設されている既設の石綿セメント管を撤去することが占用許可の条件となっております。

このことから、今回の日向地区配水管取替事業では、撤去費を含んでの工事予算としております。また、撤去工事にあたっては、厚生労働省より示されている「石綿対策の手引き」に従って適正に処理してまいります。

④ 翌年度以降の「石綿セメント管」更新について

翌年度以降の石綿セメント管の更新につきましては、安全面を考慮し基本的に既設管を撤去する方向で工事を進めてまいります。

しかし、撤去が困難で埋設状態で管理しなければならない箇所については、セメントミルクを注入するなどして、管が破損しないような措置を講じてまいります。

⑤ 石綿セメント管を通過した水道水の安全性について

石綿セメント管を通過した水道水の健康への影響については、厚生労働省が考え方を示しており、その内容は、水道水中アスベストの存在量は問題となるレベルにないとしている。

また、世界保健機関（WHO）の「飲料水水質ガイドライン」（2004年第3版）においても、健康影響の観点からガイドラインの値を定める必要がない、としており、安全性に問題はないという見解であります。

※ 参考 平成17年7月13日付厚生労働省健康局水道課事務連絡（抜粋）

1 石綿セメント管を通過した水道水の健康影響

(1) 平成4年（1992年）に改正した水道水質基準の検討時にアスベスト（石綿）の毒性を評価したが、アスベストは呼吸器からの吸入に比べ経口摂取に伴う毒性はきわめて小さく、また、水道水中のアスベストの存在量は問題となるレベルにないことから、水質基準の設定を行わないとしたところ。

(2) 世界保健機関（WHO）が策定・公表している飲料水水質ガイドラインにおいても、飲料水中のアスベストについては、「健康影響の観点からガイドラインの値を定める必要がないと結論できる。」としているところ。

更新済石綿セメント管理設管理台帳

更新 年度	敷地(道路)管理者		埋 設 区 間	口径 (mm)	延 長 (m)	図面 No.	備 考
	住 所	氏 名					
H13	町道	福島町	福島271-27(古谷明則宅前) ~ 福島270-4(西田勉宅前)	100	95	1	町道館古団地1号線
H13	町道	福島町	福島77(八戸ふじゑ宅前) ~ 福島91(本庄屋キエ宅前)	75	73	1	町道川原町汐見町線
H14	町道	福島町	館崎93-1(鈴木清治宅前) ~ 館崎131-1(佐藤竹信宅前)	150	528	2	町道吉野館崎線
H14	町道	福島町	福島53-1(江差信金裏) ~ 福島68(中塚千里子宅前)	100	57	3	町道川原町汐見町線
H15	町道	福島町	福島52-2(佐藤鉄之助宅横) ~ 福島52-1(長浜光子宅横)	100	47	3	町道本町1号線
H15	町道	福島町	白符155(阿部久三郎宅前) ~ 白符557(故藤野角五郎宅前)	100	97	4	町道浜町1号線
H15	町道	福島町	白符526-7(小鹿アパート) ~ 白符519(松川キミヨ宅前)	100	73	5	町道白符小学校1号線
H17	町道	福島町	給食センター前 ~	100	17	6	町道三岳団地6号線
H18	町道	福島町	福島271-53(花田電気横) ~ 福島558-12(あけぼの荘前)	100	124	3	町道吉田町1号線
H18	町道	福島町	福島271-3(吉村次郎宅横) ~ 福島292(杉村志朗宅前)	100	135	3	町道館古団地3号線
H18	町道	福島町	福島271-66(永井貞二宅前) ~ 福島271-73(故岩崎キサ宅横)	75	48	3	町道館古団地5号線
H19	町道	福島町	福島185(対馬ミエ宅前) ~ 日向2(西川昌美宅前)	200	307	3	町道本町大通り線
埋 設 管 理 延 長 計					1,601		
H20	国道	函館開発建設部	日向2-7(福士寿勝宅前) ~ 日向38(吉田善男宅前)	200	337		国道228号線
H21	国道	函館開発建設部	日向38(吉田善男宅前) ~ 日向69(小鹿建設貸家前)	200	362		国道228号線
H22	国道	函館開発建設部	日向69(小鹿建設貸家前) ~ 日向99-1(坂口廣秋宅前)	200	373		国道228号線
	国道	函館開発建設部	福島118(金谷呉服店前) ~ 福島126(石崎政雄宅前)	100	70		国道228号線
	道道	北海道	吉岡中学校前 ~ 吉岡幼稚園前	200	177		道道渡島吉岡停車場線
	町道	福島町	吉岡幼稚園横 ~ 館崎25-1(工藤商店横)	200	478		町道平和橋1号線
	町道	福島町	月崎363-31(安藤理容店前) ~ 月崎359-3(熊谷正春宅前)	75	145		町道公営住宅2号線
	町道	福島町	福島113(住吉喜一郎宅前) ~ 福島284(森野豊店横)	75	130		町道川原町1号線
	町道	福島町	宮歌115(故島村龍二宅前) ~ 宮歌94(村田純一宅前)	50	155		町道宮歌2号線
	町道	福島町	宮歌113(村田駿宅前) ~ 宮歌97(深山潔宅前)	50	130		町道宮歌3号線
更 新 予 定 延 長 計					2,357		

老 朽 管 更 新 年 度 別 計 画

(単位：千円)

区 分	事業名	事業主体	概算事業費	年 度 別 計 画		
				20	21	22
H18 総合開発計画 ローリング (H19. 2. 15 経済福祉常 任 委員会)	老朽管更新事業 (石綿セメント管)	町	61,700	平和橋1号線ほか ・道々渡島吉岡停車場線L=177m 吉岡中学校前～吉岡幼稚園前 ・町道平和橋1号線 L=478m 吉岡幼稚園前～工藤商店横	国道日向地区 ・国道228号線 漁組～滝の沢 φ200、L=450m	川原町1号線 ・町道川原町1号線 住吉喜一郎宅～森野豊店 φ75、L=130m
				39,200	22,500	参考 6,000
H19 総合開発計画 ローリング (H19. 11. 12 経済福祉常 任 委員会)	老朽管更新事業 (石綿セメント管)	町	44,000	国道日向地区 ・国道228号線 福士寿勝宅～吉田善男宅 φ200、L=350m	国道日向地区 ・国道228号線 吉田善男宅～福士常弘宅 φ200、L=350m	
				22,000	22,000	
H20実施設計 (H20総合開発 計画ローリング 予定)	老朽管更新事業 (石綿セメント管)	町	45,300	国道日向地区 ・国道228号線 福士寿勝宅～吉田善男宅 φ200、L=337m	国道日向地区 ・国道228号線 吉田善男宅～小鹿建設貸家前 φ200、L=362m	国道日向地区 ・国道228号線 福士常弘宅～坂口廣秋宅 φ200、L=362m
				23,300	22,000	参考 25,500

※ 総合開発計画は、H21年度まで ※ 概算事業費合計には、H22年度予定事業費は含んでおりません。